

# 仙丈ヶ岳

[日 程] 5月3日 歌宿→北沢峠長衛小屋（テント場）  
 5月4日 長衛小屋→小仙丈ヶ岳→仙丈ヶ岳→小仙丈ヶ岳→長衛小屋  
 5月5日 長衛小屋→歌宿

[アクセス・交通]…………… 発着時間はバス時刻表による

往路 5月2日 大阪駅 JR 高速 BT (23:00 発) ⇒名古屋駅 (5:34 着)  
 5月3日 名鉄バスターミナル 7:00 集合⇒高速バス (7:30 発) ⇒伊那市駅 (10:30 着 10:37 発) ⇒高遠駅 (10:58 着 11:40 発) ⇒仙流荘 (12:07 着 12:30 発) ⇒歌宿 (13:05 着)

注：伊那市から高遠間はバス遅延のためタクシー利用

帰路 5月5日 歌宿 (10:15 発) ⇒仙流荘 (10:50 着 12:53 発) ⇒高遠駅 (13:23 着 13:30 発) ⇒伊那市駅 (13:55 着 15:00 発) ⇒名鉄バスターミナル (18:00 着) 注：伊那市から名古屋間は渋滞のため約1時間50分遅延

[天 候] 3日：晴れ、4日：曇り時々雨、5日：晴れ

[メンバー] 5名（男子3名、女子2名） [宿 泊] テント泊

## ※※※コースタイム※※※

3日

13:16 歌宿  
 15:20 北沢峠こもれび山荘  
 15:30 長衛小屋

4日

5:40 長衛小屋テント場  
 6:23 二合目  
 8:05 藪沢・大滝ノ頭（五合目）  
 9:50 小仙丈ヶ岳  
 11:37 仙丈ヶ岳  
 12:40 小仙丈ヶ岳  
 13:38 藪沢・大滝ノ頭（五合目）  
 14:49 二合目  
 15:16 長衛小屋テント場

5日

7:00 長衛小屋テント場  
 7:08 北岳みはらし台  
 9:24 歌宿

## ※※※活動報告※※※

大阪駅バスターミナル 23 時発に 4 名が乗車、名鉄バスターミナルで S 氏と合流、バスを乗換え歌宿に向かう。林道はまったく雪がなかった。北沢峠を越え長衛小屋に着き、テント設営と食事準備をし、明日に備える。翌朝、空模様がよくないので雨具装着し、北沢峠手前の近道コースから登る。二合目で本道と合流、三合目付近でアイゼン装着する。結構急な坂が多く、五合目を過ぎ、ハイマツ林では少し藪漕ぎを経験し、第一目標の小仙丈ヶ岳頂上に立つ。ここから仙丈ヶ岳に向かうのだが、稜線は風が強く慎重に歩を進める。少し行くとハイマツの間から雷鳥が歓迎するかのように現れ気持ちを和ませてくれた。その後約 1 時間で仙丈ヶ岳頂上に到着。周囲は小仙丈ヶ岳同様ガスがかかりまた風もきつく、記念写真撮影後すぐ下山。アイゼン装着しての岩場の通過は足元が安定せず結構疲れた。下山後、長衛小屋にて生ビールで乾杯。夜中かなりの風雨がテントをたたいたが、翌朝は晴れ帰り路、みはらし台に寄り北岳を見る。満足!!

5月3日



仙流荘から歌宿まで乗車したバス



歌宿・出発準備



北沢峠に向け林道歩行



林道は所々落石あり



テント設営完了



テント横で休憩

5月4日



テント場出発



二合目到着



二合目から三合目



三合目付近でアイゼン装着



結構の急坂



大滝ノ頭・分岐



こんなところもありました



小仙丈ヶ岳 (2,855) 頂上



雷鳥現る



仙丈小屋分岐



仙丈ヶ岳 (3,030) 頂上



下山中、結構滑りました



岩場通過中



馬の背の斜面



大滝ノ頭まで下りてきました



四合目通過中



二合目分岐・近道へ



テント場はもうすぐそこ

5月5日



テント撤収準備



テント撤収完了下山準備



歌宿に向け下山開始



みはらし台看板



北岳（日本のマッターホルン）



北沢峠こもれば山荘を後に



林道通過中の幻想的風景



林道脇の桜



この時季しか現れない滝



鋸岳



林道歩きもいよいよ終盤



歌宿到着・バス待ち休憩

